

平成17年11月 7日  
水 産 庁

2005/2006年南極海鯨類捕獲調査船団の出港について  
(第Ⅱ期調査第1次航海)

1. 調査船団の出港について

本年度の南極海鯨類捕獲調査に従事する調査船団(西脇茂利調査団長)は、以下の通り出港する予定です。

(1) 出港日時、場所

平成17年11月8日(火) 9:20 下関市南部町(みなべちょう)下関港あるかぼーと岸壁

(2) 調査船団

調査母船	日 新 丸	(8,030トン	遠山船長以下	149名)
調査標本採集船	第2 勇新丸	( 747トン	松坂船長以下	18名)
	勇 新 丸	( 720トン	三浦船長以下	19名)
	第1 京丸	( 812.08トン	広瀬船長以下	22名)
目視専門船	第2 共新丸	( 372トン	南船長以下	19名)
	海 幸 丸	( 860.25トン	芦田船長以下	25名)

2. 調査計画の概要

(1) 調査趣旨：南極海に生息する鯨類資源を対象に以下の目的で調査を行なう。

- ・鯨類を中心とする南極海生態系のモニタリング
- ・鯨種間競合のモデルと将来の管理目標の設定
- ・系群構造の時空間的変動の解明
- ・クロミンククジラ資源の管理方式の改善

(2) 調査期間：平成17年11月8日～平成18年4月中旬

(3) 調査海域：南緯60度以南の南氷洋(東経35度 ～ 東経175度)

(4) 捕獲頭数：クロミンククジラ850頭±10%  
ナガスクジラ10頭

(5) 実施機関：財団法人 日本鯨類研究所

問い合わせ先

水産庁遠洋課捕鯨班 諸貴、増田、中村  
代表：03-3502-8111 内線：7242  
直通：03-3502-2443